

計画の基本理念について

【原案】

- ① <市民の笑顔をつくりだす視点>
市民が“農”とふれあい、笑顔になれる施設を目指します。
- ② <地域コミュニティをつくる視点>
市民と協働し、農地・農業を通じて地域コミュニティの輪が広がる施設を目指します。
- ③ <都市農業をPRする視点>
農業者が守り育ててきた都市農業の魅力や必要性を多くの人に発信できる施設を目指します。

(第2回協議会におけるご意見)

- 特定の人だけが農に触れることができるということではなく、これまで農業に関心の無かった人も関わっていきたいと思えるような公園にしていきたい。
- 「市民と協働」について、継続的により良い形で農業公園を運営していくためには農業者を巻き込んでいく必要がある。「市民」には農業者も含まれると思うが、より強調するような意味合いで「農業者」という言葉が入ったほうが良い。
- 農業者自身も積極的に参加できるようなものにしていただき、市民参加で一体となった協働を進めることが基本だと思う。
- 市民に都市農業を理解してもらえそうな施設が必要だと感じている。
- 防災や環境保全に役立つという内容を加えてもよいのではないかと。

【修正後】

- ① <市民の笑顔をつくりだす視点>
これまで農業に関心が無かった市民も含め、多くの市民が“農”とふれあい、楽しさを感じられる施設づくり・運営を目指します。
- ② <地域コミュニティを育む視点>
農業者や一般の市民、関係機関との協働により、地域で協力し合っ
て支える、地域コミュニティの輪が広がる施設づくり・運営を目指
します。
- ③ <都市農業をPRする視点>
美しい景観、環境保全や防災機能などの農地・農業の持つ多面的機
能も含め、農業者が守り育ててきた都市農業の魅力や必要性を多くの
人に発信できる施設づくり・運営を目指します。